

「木づかい」産業における 男女共同参画推進による地域活性化

— 中部地域をモデルケースとしたワークショップ —

日時：平成27年11月29日(日) 13:00～17:00 (開場12:30)

会場：名古屋大学豊田講堂シンポジオン(愛知県名古屋市千種区不老町)

参加費無料

主催：内閣府・男女共同参画推進連携会議・一般社団法人日本森林学会・一般社団法人日本木材学会

後援：男女共同参画学協会連絡会・あいち男女共同参画社会推進・産学官連携フォーラム

中部森林管理局・愛知県森林組合連合会・NPO法人才の木・住友林業・林業女子会

中部森林学会・兼房株式会社・一般社団法人日本木工機械工業会

このワークショップは「木づかい」にいろいろな立場から関わる人、興味がある人が一堂に会し、木づかい産業が創るこれからの地域社会像を描き、共有することを目指すものです。

誰もが伸び伸びと働ける未来の木づかい産業の姿とは？

学生、若手社会人、ベテラン、男性、女性・・・立場の違いを越えて話してみませんか？

日本森林学会、日本木材学会のメンバーが議論のお手伝いをします。どなたでもお気軽にご参加ください。

■プログラム (敬称略)

	司会進行：中山 榮子 (日本木材学会・昭和女子大学教授)
13:00	開会・趣旨説明 「木づかい」産業における男女共同参画推進のために 竹中 千里 (日本森林学会・名古屋大学教授)
13:10	基調講演 「男女協働で最高のパフォーマンスを」 原 薫 (株式会社柳沢林業代表取締役)
13:50	事例紹介 「私が選んだ仕事、そして夢」 大西 沙織 (中部森林管理局技術普及課 緑の普及係長) 河合 美希 (東白川村森林組合) 小峰 裕美 (株式会社フジイチ) 都築 知佳 (兼房株式会社) 久野 奈穂子 (なな喜設計事務所代表)
14:50	休憩
15:10	ワークショップ 「木づかい産業が創る20年後の地域社会」 (コーディネータ) 山崎 真理子 (日本木材学会・名古屋大学准教授) 高野 雅夫 (名古屋大学教授) ※ 森林学会、木材学会のメンバーがファシリテータと なって少人数でディスカッションを実施します。
16:50	閉会の挨拶 河野 充 (中部森林管理局次長)

【基調講演者】



原 薫 氏

1973年神奈川県川崎市生まれ。
筑波大学で生物化学を学び卒業後、江戸最後の木挽き職人の手記に感銘を受け、木に関わる職人を目指した。24歳、大学時代の実習で通った静岡県演習林近くの森林組合に就職し3年間、事務と素材生産中心の林業に従事。27歳から長野県に拠点を移し、伊那市の島崎山林研修所などを経て、現在は松本市内(株)柳沢林業代表取締役。林業の現場にて男性に負けじと頑張っていた時期もあったが、今では女性であることを生かし、全体が上手くいくためにどう動けばいいのかを考えるようになった。社内でも「代表世話人」として社員一人一人が自ら輝いていける環境づくりを進めている。

同日開催！

「Forest Science Café」10:00～12:00 名古屋大学豊田講堂第1会議室

木づかい産業(林業、製材業、建築業)に携わる研究者にホットな話題を提供いただき、リラックスした雰囲気ですり合ひましょう！

問い合わせ先：林業女子会@岐阜：<http://www.musublog.jp/blog/ringyoujosikaigifu/>